令和元年海南市議会6月定例会通告一覧 (一般質問)

通告	議席番号 通告者名	質問要旨
1	1番 橋 爪 美惠子 登壇時間 10分	1 加齢性難聴者への支援について (1) 難聴者への対応はどうなっているか (2) 加齢による難聴者への対策の重要性について (3) 難聴の早期発見、早期対応ができる仕組みをつくり、補聴器の適切な普及と利用を促進することについて 2 本市の水道事業の現状と課題について (1) 水道事業の現状と課題はどうなっているか (2) 水道法改正により、広域化・民営化についての考えは
2	多番 上村五美 登壇時間15分	1 人口減少社会における消防の広域化について (1) 消防広域化の一般的なメリットとデメリットについて (2) 消防広域化の期限が2度にわたり延長された理由について (3) 指令業務の共同運用を行っている消防本部との連携の状況と、その延長線上にある消防広域化の進捗状況について (4) 和歌山県の消防広域化推進計画に係る各消防本部の枠組みについて (5) フルセット主義に対する基礎自治体の財政面からの考えと、将来的な基礎自治体の広域化に係る考えについて 2 市民からの通報アプリの導入について (1) FixMyStreet Japan を導入した自治体の事例の調査・研究について (2) 将来を踏まえて考えた場合に、マンパワーに依存した行政運営は困難になってくるのではないか (3) FixMyStreet Japan の導入に係る考えについて
3	11番 東 方 貴 子 登壇時間15分	 コミュニティラジオについて 防災行政無線デジタル化について コミュニティFM放送について 児童会館について 現状と今後について 井澤弥惣兵衛の功績をたたえるために 現状と今後について ひきこもりと家族について ひきこもりの定義について 現状と支援について フラワーデモについて 性暴力撲滅のための本市の取り組みについて

通告	議席番号 通 告 者 名	質問要旨
4	3番 森 下 貴 史 登壇時間7分	 「おくやみコーナー」の設置について 死亡届時の手続の現状について 手続の流れについて 手続にかかる所要時間について 事続を行える場所について 窓口対応について 手続に対する苦情の有無について 「おくやみコーナー」の設置について プラスチックごみについて プラスチックごみの回収の現状について プラスチックごみに対する市の考えについて
5	5番 和 歌 真喜子 登壇時間 15分	 公共交通について 地域公共交通協議会について コミュニティバスの運行経路について 高齢者の免許返納と公共交通の必要性について タクシーチケットの活用について 子供の交通安全について 保育園・こども園の園児の安全について 危険なブロック塀の調査結果と対策・改善・改修について 小中学校の通学路の安全について
6	1 4番 磯 崎 誠 治 登壇時間 10 分	自家用自動車を持たない高齢者や自動車運転免許証を返納した高齢者が利用する公共交通機関の費用に市から補助できないか (1) 高齢者の自動車運転免許証返納者の推移について(過去5年) (2) 高齢者の自動車運転免許証返納者に対する市からの助成はあるのか (3) 和歌山市が実施している高齢者のバス利用券の発行を本市でもできないか(和歌山市内のバス利用) (4) 自家用自動車を持たない高齢者が公共交通機関を利用したときの費用の補助はどのように考えるか

通告	議席番号 通 告 者 名	質問要旨
7	16番 川端進 登壇時間10分	 内部統制システムについて 内部統制システムの構築と推進について 認知症高齢者による徘徊中の事故について 認知症事故の賠償保険制度を導入してはどうか 就学援助金「不足」問題について 現状と今後について
8	6番	 1 和歌山マリーナシティへのカジノ誘致問題について ~人の不幸前提のまちづくりに未来はない~ (1) 「和歌山県IR基本構想」について ① 観光振興及び経済活性化について ② IR事業収益について ③ IR事業と本市の関係性について (2) IRにかかる交通想定と対策について (3) ギャンブル依存症及び防犯対策について (4) 教育委員会の考えについて 2 自衛官募集に係る対象者名簿提供問題について (1) 閲覧及び提供した対象年齢並びに人数について (2) 人権推進及びプライバシー保護について (3) 人権推進及びプライバシー保護について
9	2番 瀬 藤 幸 生 登壇時間 20分	1 重根メガソーラー発電施設建設について (1) 重根メガソーラーの申請手続上の現状について (2) 和歌山県条例に基づく説明会の内容について (3) 地元自治会の意見について 2 近年の介護保険制度の現状と65歳問題について (1) 昨年4月より完全移行された介護予防・日常生活支援総合事業の1年経過後の現状について (2) 昨年10月より始まった訪問介護の回数が多いケアプランの届け出義務によるサービス抑制の影響について (3) 65歳問題における市の対応について